（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社鹿児島カード）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念が明文化されており、経営目標及び事業計画は全体会議等で社内共有している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守に関する方針やルールが社内規定（就業規則等）などで定められいる。 ・コンプライアンス違反があった場合の通報の仕組みや発生した事案への対応手順を定め、社内勉強会等を通じて従業員へ周知している。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・総務部において、事業活動が環境・社会に及ぼす影響について把握・管理を行っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・お客様の声（苦情・申出等）を大事にし、お客様相談室を通じて双方向コミュニケーションに努めている。 ・ＪＣＢやＶＩＳＡのクレジット会社や行政機関など、ステータスホルダーと連携した取り組みを進めている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・【予定】脱プラ法に対応したノベルティ商品の採用やこども食堂への支援、献血活動の実施を予定している。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・コンティンジェンシープラン（危機管理計画）・緊急時対策マニュアルを策定し、随時見直し緊急時に備えている。 ・災害等緊急時の緊急連絡網および役割分担を整備している。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・汚職・贈収賄の禁止及び不正競争の禁止を含めマニュアルを整備し、明文化している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許権・商標権等の知的財産権の保護について、マニュアルに明文化し取り組んでいる。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報取扱規程・個人情報保護対応マニュアル等を定め個人情報の適切な管理を行っている。 ・定期的に個人情報保護に関する勉強会を実施している。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・各種差別やハラスメントの禁止について就業規則に定めている。 ・各種ハラスメント等に関する勉強会を通じて従業員に周知するとともに、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・時間外労働の管理を徹底し、労働時間短縮などの働き方改革に取り組んでいる。 ・有給休暇の取得を奨励し、育児、介護、ボランティア活動等に積極的に参加できる環境を整えている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・職場環境向上委員会を設置し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・育児休暇制度や高齢者の継続雇用制度を導入し、十分に活躍できる環境整備づくりに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・外部の各種研修やセミナーの受講、及び各種資格取得を従業員に奨励し、その必要経費は会社負担としている。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社鹿児島カード）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・就業規則等の適正な運用により、従業員（正社員・専任社員・嘱託社員・臨時社員・パート等）の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・人間ドック・健康診断・インフルエンザワクチン接種の経費補助を行っている。 ・半日単位や時間単位の休暇制度を整え、健康のための通院等に柔軟に対応できるように取り組んでいる。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・クレジットカード申込みのWEB対応の拡充による事務効率化やペーパレス化に取り組んでいる。 ・社内に事務改善委員会を設置し、各種事務の電子化による事務効率化や事務フロー見直し等による事務処理削減に取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・ごみの分別、産業廃棄物の適切な管理および処理（業者への依頼等）を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・ビジネスカジュアルの導入および室内温度の設定管理により、エネルギー使用量削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社用車の運転時には、アイドリングストップ機能の活用や急発進、急加速を減らし不必要な燃料消費、廃棄ガスの排出等の抑制に取り組んでいる。 ・【予定】簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量の把握に取り組む（2023年6月）。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・社内で使用するコピー用紙は、ＦＳＣ森林認証を受けた環境に配慮したものを使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において廃プラスチックやレジ袋等の利用削減に努めている。 ・従業員に対してマイボトル・マイコップの利用の推奨および社内で使用していたプラスチックコップを紙コップに切替えることでプラスチックの削減に努めている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・社内で出た紙ごみを機密情報処理専門業者に依頼し、トイレットペーパーなどの再生利用（リサイクル）に貢献している。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・【予定】九州フィナンシャルグループが進める「ＥＣモール事業」への参加を通じて、フードロス対策に取り組む予定。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社鹿児島カード）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・従業員に対してマイボトル・マイコップの利用の推奨および社内で使用していたプラスチックコップを紙コップに切替えることでプラスチックの削減に努めている。 ・【予定】脱プラ法に対応したノベルティ商品（米ストロー）の採用を検討している。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・社員の通勤は、原則、公共交通機関を利用している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・提供するサービスの質を確保するため、ＪＣＢカードやＶＩＳＡカードと協力しお客様の意見を聞き、関係部署で共有し活用している。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・電話リレーサービスを導入し聴覚障害を持つお客様も利用しやすい環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・鹿児島市の市電のVISAタッチ決済を活用した実証実験に参加するなど、ＤＸによる地元鹿児島のキャッシュレス推進に取り組んでいる。 ・地元企業の改正電子帳簿保存法に対する課題解決のために、経費精算システムやクレジットカード導入支援を行い企業の生産性向上に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員がボランティア活動を通して、地域貢献活動を実践し、幅広い視野と豊かな人間性を醸成することを支援する目的としてボランティア休暇制度を導入している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・【予定】九州フィナンシャルグループが進める「ＥＣモール事業」への参加を通じて、地域ＤＸ化による地産地消やフードロス対策等の地域課題解決に取り組む予定。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・大学生のインターンシップの受入に積極的に対応している。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・地元大学を中心に会社案内の情報を提供し、県内就職を促進する取組を行っている。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・世界自然遺産認定地域（奄美大島・屋久島）におけるキャッシュレス普及セミナーの開催等により、観光振興に繋がる取組を実施している。								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・離島航路（フェリー）におけるキャッレス促進により離島の振興に寄与する取組を実施している。 ・離島の地元金融機関（奄美信用組合）と業務提携し、離島でのキャッシュレス推進体制を構築し、離島の振興に寄与する取組を実施している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17